

コニカミノルタのデジタルカラー複合機「bizhub (ビズハブ) C650 / C550」

「平成19年度 省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞」を受賞

2008年1月18日

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社(社長: 木谷 彰男)のデジタルカラー複合機「bizhub C650, bizhub C550」(「bizhub C650シリーズ」)は、このたび経済産業省主催の平成19年度第18回「省エネ大賞(省エネルギー機器・システム表彰) 資源エネルギー庁長官賞」*1を受賞いたしました。

「bizhub C650シリーズ」では、トナーの融点を下げた『デジタルトナーHD』の導入、定着ローラの表面だけを誘導加熱の原理で発熱させる『IH定着』の搭載、動作モードに応じた最適な電力制御などにより、消費エネルギーの大幅な削減を達成し、省資源化に貢献いたしました。

これらの環境技術については、「第32回地球環境とエネルギーの調和展(ENEX2008)」会場(1月30日～2月1日まで、東京ビッグサイト、2月21日～2月23日までインテックス大阪)にて展示する予定です。

コニカミノルタグループでは、地球環境問題の重要性を認識し、お客様に有用な商品・サービスをご提供するのみならず、環境負荷をより小さくする環境経営を推進しています。そのため、グローバルで、製品のライフサイクル(素材選択から、開発、製造、流通、使用、廃棄まで)を通じて、環境負荷の低減に努めています。

デジタルカラー複合機は、全ライフサイクル中、原材料加工時と使用時においてエネルギー負荷が高いことから、「bizhub C650シリーズ」では、この二つのステージに着目し軽量化と使用時の電力消費量削減につながる技術開発に注力してまいりました。その結果、両立が厳しいとされるドイツの環境保護マーク「ブルーエンジェルマーク」と「国際エネルギースタープログラム」の認証をも取得しています。

「bizhub C650シリーズ」は、省エネに加えブラック&ホワイトのスタイリッシュボディに、ネットワーク機能やセキュリティ機能を強化し、使い勝手を充実させ、発売以来、国内外で大変好評を博しています。

コニカミノルタグループでは、これからもお客様の視点にたち、省資源・省エネルギー製品の開発・販売を推進し、信頼されるものづくりに励んでまいります。



bizhub C650

- *1 「省エネ大賞」表彰事業は、優れた省エネルギー性、省資源性を有する民生用エネルギー利用機器・資材及びエネルギー利用システムを広く公募、発掘し、表彰することによりその開発支援・普及促進を図り、二酸化炭素などの地球温暖化ガスの排出量削減に貢献し、省エネルギー型社会の構築に資することを目的にしています。
今年度の表彰式は、ENEX2008の初日に、東京ビッグサイトにて行われます。